SOMPO

損保ジャパン

2026年10月改定

2026年10月1日以降に満期を迎えるお客さまへ

マンション総合保険改定のご案内

平素より損保ジャパンをお引き立ていただきありがとうございます。
2026年10月1日以降保険始期の契約について、商品改定を実施します。ご契約(更新)にあたり保険料や補償内容が変更となる場合がありますので、改めてご契約内容をご確認のうえ、お手続きいただきますようお願い申し上げます。

1. 保険料の改定



保険料の見直しを行う背景には、近年の**自然災害の増加や物価の上昇といった、社会環境の大きな変化**があります。こうした環境下でも安定的に補償をご提供していくために、保険料の改定を実施します。
なお、保険料の改定幅はご契約の内容、お住まいの地域、建物の築年数および戸室数などによって異なりますので、更新後のご契約の保険料は、お見積書などをご確認ください。

注意点

【保険期間が2年以上の場合のご注意点】
長期契約(保険期間が2年以上)について、保険期間中の物価上昇を考慮した保険料に改定しました。
この改定により、1年契約を毎年更新した場合の総額保険料に比べ、長期契約の保険料が割安とならないケースも発生します。

2. 優良物件割引の改定

これまで「事故率※と補償内容」で決定していた割引率を**「事故率※と戸室数」**によって決定します。
※成績計算期間内の事故件数÷戸室数をいいます。(成績計算期間の算出方法に変更はありません。)
詳細は、右記の二次元コードからマンション総合保険(2026年10月版)パンフレットP.10の「優良物件割引」をご確認ください。
割引率は次の表のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">優良物件割引率</th><th colspan="5">戸室数(住宅・事務所・事業用戸室の合計)</th></tr>
<tr><th>～19戸室</th><th>20戸室～49戸室</th><th>50戸室～99戸室</th><th>100戸室～199戸室</th><th>200戸室～</th></tr>
<tr><td rowspan="15">事故率</td><td>0%(無事故)</td><td>約33%</td><td>約43%</td><td>約55%</td><td>約47%</td><td>約54%</td></tr>
<tr><td>0.5%以下</td><td rowspan="14">割引なし</td><td rowspan="6">約30%</td><td rowspan="4">約44%</td><td rowspan="2">約38%</td><td>約45%</td></tr>
<tr><td>1.0%以下</td><td>約36%</td></tr>
<tr><td>1.5%以下</td><td rowspan="2">約28%</td><td>約27%</td></tr>
<tr><td>2.0%以下</td><td>約18%</td></tr>
<tr><td>2.5%以下</td><td rowspan="3">約33%</td><td rowspan="2">約19%</td><td>約9%</td></tr>
<tr><td>3.0%以下</td><td rowspan="13">割引なし</td></tr>
<tr><td>4.0%以下</td><td>約10%</td></tr>
<tr><td>5.0%以下</td><td rowspan="3">約22%</td><td rowspan="7">割引なし</td></tr>
<tr><td>6.0%以下</td><td rowspan="5">約14%</td></tr>
<tr><td>7.0%以下</td><td rowspan="2">約11%</td></tr>
<tr><td>8.0%以下</td></tr>
<tr><td>9.0%以下</td><td rowspan="3">割引なし</td></tr>
<tr><td>10.0%以下</td></tr>
<tr><td>10.0%超</td><td>割引なし</td></tr>
</table>

ご契約内容の見直しのポイント

万が一の事故に備え、改定以外の補償内容についても改めてご確認をお願いします。

①地震保険のおすすめ

地震災害の備えには、地震保険が必要です。マンションの共用部分に地震による損害があった際に、地震保険に未加入の場合や修繕積立金が不足している場合、共用部分の復旧費用について区分所有者のご負担額が大きくなることがあります。そのため区分所有者の間で合意形成ができず、復旧工事が円滑に進まない恐れがあります。

地震保険に未加入の場合



理事長

1年も経つのに直さないままだと、
資産価値が下がったまま戻らない…
皆で修理費を負担しないと仕方がない。

うちの階はほとんど被害がない。
同じ割合の負担は到底納得できない！



住人A

実際に、東日本大震災では、管理組合が地震保険を契約していたことによって、応急復旧、あるいは本格復旧の費用を地震保険である程度賄う目途がついたため、合意形成が迅速に行われ、工事が円滑に進んだ例が多かったことが確認されています。

②水災補償特約セットのおすすめ

近年の自然災害の増加を踏まえ、水災の事故への備えが必要です。とくに低層階や地下に主要な設備が集中する大規模マンションでは、浸水による被害が大きくなる傾向にあります。



事故事例

タワーマンションで
台風による大雨により
地下にある主要設備が浸水した。

損害の額　約60億円

将来の地球環境も予測が困難な状況であり、水災のリスクが年々高くなっているといえる現代において、水災補償特約のセットをおすすめします。

③お住まいの地域の災害を知る・・・・「THE すまいのハザードマップ」をご活用ください！

「THE すまいのハザードマップ」とは、損保ジャパンが公的機関等の各種データや保険金支払データ等を用いて独自に作成した、オリジナルのハザードマップです。
ぜひ取扱代理店までお問い合わせください。

**地震や水災などのお住まいを取り巻く
各種災害リスクをピンポイントで
把握できます!**



なお、上記は一例ですので、見直しをご希望される場合は、取扱代理店または損保ジャパンまでご相談ください。

●「マンション総合保険」は、「マンション総合保険基本特約」をセットした「住宅火災保険」です。この保険には、「住宅火災保険普通保険約款」と、「マンション総合保険基本特約」およびその他の特約が適用されます。
●このご案内は「マンション総合保険」の改定概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、「ご契約のしおり（普通保険約款および特約）」をご覧ください。なお、ご不明な点は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338　東京都新宿区西新宿1-26-1
＜連絡先＞https://www.sompo-japan.co.jp/contact/

SOMPOグループの一員です。

お問い合わせ先

（SJI26-56060　2026.04.22）（26040156）505936-0100